

寒さも本格的になってまいりました。植木達は落葉の時期を迎え、お庭の景色も変わってきたのではないのでしょうか。本誌では今月に出来る植物の管理や実際に施工させて頂いた工事などを紹介しております。最後まで目を通していただくと幸いです。

12月の庭作業

12月の草花の管理



霜が降りるころには、草花の葉は落ち、茎も枯れてしまいます。霜を目安に、花壇の整理をしましょう。七夕のころに種まきをして育ててきたハボタンの苗は、寒くなると花芽ができて、葉色が赤みを帯びてきます。防寒してある苗ものは、雨が掛かりにくくなりますので、適度に水やりを行ってください。球根も、まだ芽は出ていませんが、根は伸びて活動を続けています。冬とはいえ、一定の水分を与えてやりましょう。乾燥し過ぎると、寒さに耐える力が衰えてしまいます。気温が氷点下になる時期になったら、朝夕に水やりをすることで凍ってしまうので、日中の暖かい時間に行うようにしてください。スイセン、チューリップ、ヒヤシンスなどの球根は、今から植えても、春の開花に間に合います。ただ、九月や十月に植えるときよりも少し浅めに植え付け、必ず マルチングをしておきましょう。

マルチング... 土壌被覆のこと。畑などの地面を被覆して、土壌の乾燥や侵食を防ぎ、雑草の発生を防ぎ、地温の調節、土壌伝染病の防御などを目的とする。

12月の庭木管理

落葉樹の植え付け、植え替え、剪定の適期です。とくに整枝・剪定は、葉が落ちて枝の様子がよくわかるこの時期を逃さずに行いましょう。(ただし春に花が咲く木では、花芽を落とさないように注意が必要です) また休眠状態にあるので、落葉樹の強剪定(強く刈り込むこと)も冬の間が適しています。太い枝を切った後は、カルスの形成を助ける癒合剤(カルスメイト)を塗布しておくのが良いでしょう。冬の寒風は乾燥しています。鉢植え管理の庭木は、鉢土が乾いていたら暖かい午前中にたっぷり水やりを。また、庭に散った落ち葉はかき集めて、腐葉土や堆肥作りに役立てましょう。鉢植え管理のものも、この時期は土の入れ替え適期となります。植え付けて2~3年経ったものは、新しい土に入れ替えてあげましょう。また地植えで既に植わっているものを植え替える場合も、休眠期の間に済ませてしまいましょう。

カルス... 植物が持つ、傷口を塞ぐ働きのある組織
花芽... 発達して花になる芽。一般に、葉芽よりも丸く太い。

外構工事、造園工事、お庭管理(剪定・消毒・施肥)工事お任せください。お見積もり無料! 詳しくは新井までお問い合わせください。

TEL 03 - 3855 - 8711 携帯電話 080 - 3123 - 3250

ウラに続く

外構工事、造園工事、お庭管理(剪定・消毒・施肥)工事お任せください。お見積り無料！詳しくは新井までお問い合わせください。
TEL 03 - 3855 - 8711 携帯電話 080 - 3123 - 3250

12月の観葉植物管理

この時期の観葉植物は、ほとんどが室内管理となります。水やりは葉のしおれ具合でタイミングを図っても良いのですが、過湿の場合でも同様に葉がしおれてくるので注意が必要です。葉の状態や土の乾き具合を確かめた上で、水やりをしましょう。空気も乾いていますので温湿計などを利用して湿度管理に注意を払い、適宜 葉水もしてあげると良いですね。また昼夜の温度変化が激しい場所では、トロ箱や段ボールなど身近な物を使って防寒対策を図りましょう。病害虫では、カイガラムシに注意します。室内の暖かい環境では、アブラムシが発生していることもあるので、水やりのときにでも枝葉の陰などもチェックするクセをつけておきましょう。

葉水...根水の反対語で、葉に水をかけること。葉の表面温度や湿度を調節することが狙い。

ブルーベリーの剪定

植え付け後2～3年は、花芽を切り取り、果実をつけさせずに株を大きくする。冬に込み合う部分の古い枝を間引くか 切り戻す。ハイブリッシュ系は枝が老化(3～4年目)すると小粒の果実になるので、切戻しの強剪定で強い 新梢を出させる。ラビットアイ系は樹勢が強く、ハイブリッシュ系の倍以上の株になり、3～4年目の枝にも大きな果実がつく。そこで、古い枝を多く残し、込み合う枝を間引くようにする。

切戻し...徒長や老朽化で花や実のつきが悪くならないよう、樹木の枝や草花の茎をそれが生える前の状態に切り戻すこと。

新梢...新たに伸びた枝のこと。

最近の施工例

生垣 フェンス取付工事 工事日数1.5日

既存の植木を伐根し、新規に生垣を制作し、フェンスを取り付けました。このフェンスは見た目も綺麗で採光性ということもあり人気のフェンスです。

1月号予告

1月の草花の管理
庭の防寒チェック
寒肥

ナツツバキ(シャラ)の剪定
1月のおすすめ植木
「ロウバイ」

12月おすすめ植木

カンツバキ

Camellia sasanqua cv.

-常緑広葉樹 - ツバキ科 - ツバキ属

特性

サザンカの変種である。(寒椿)。葉は大きくて幅広く、枝は低木状。花は八重咲きで濃桃色ないし紅色。庭木用などとして植える。



施工前



施工後

外構工事、造園工事、お庭管理(剪定・消毒・施肥)工事お任せください。お見積り無料！！詳しくは新井までお問い合わせください。

モアガーデン造園事業部 担当 新井

住所:足立区西伊興4-3-18モアガーデン

TEL:03-3855-8711 FAX:03-3855-8715

携帯:080-3123-3250